

**「第2次壱岐市子ども読書活動推進計画」の素案に対するパブリックコメントにおいて提出された
意見の概要及び壱岐市教育委員会の考え方**

番号	該当 ページ	意見の内容	意見に対する対応	修正後 ページ
1	0ページ (表紙)	①「第2期(第2次)壱岐市子ども読書活動推進計画」として、期数・次数を明示していただき、第1期(第1次)の計画とその成果を確実に受け継ぎ、そして第3期(第3次)につなげる公共を担う行政の力強い「誇り」と「不断の努力を重ねる連続性の確保に向けた決意」を示していただきたい。 ②あわせて、(令和6年～令和10年)という表記を(令和6年度～令和10年度)という表記にしていいただきたい。人事異動などを経て、令和10年度に担当する職員の方々が令和10年12月末でこの計画が終わってしまうと誤解しないで済む表現をお願いしたい。 ③なお、実際の製本時には、ページ下部にある「0」は消えるものと認識しておりますが、確認をどうぞよろしくお願いいたします。	①ご指摘に沿って対応します。 ②ご指摘に沿って対応します。 ③ご理解のとおりです。	表紙
2	0ページ (表紙)と 1ページ の間	①計画策定にあたり、「はじめに」と称し、教育を預かる「三役」の一角をなす「教育長」に、新型コロナウイルス感染症の蔓延による影響を払拭しながら、令和の時代にふさわしい、DX戦略を踏まえた『巻頭言』をいただき、壱岐市における「読書を通じた教育の振興」と「次世代への教育投資」に向けた決意を力強く記述していただきたい。 ②また、一般的には教育長の巻頭言のみとされることが多い計画ではあるが、壱岐市においては「財政基盤確立計画」があるなかでの策定であるため、教育行政に対する予算措置や人員配置に責任を持つ「市長」からも、子どもたちに対する思いがあるならば、その政治的責任を踏まえて『巻頭言』を連名で添えていただくことも検討していただきたい。	①ご指摘に沿って対応します。 ②市長ではなく教育長で対応します。	1ページ
3	0ページ	①最終的な計画には、目次があった方が見やすいのではないかと思います。	①ご指摘に沿って対応します。	表紙裏

4	1ページ	①「3. 本市における位置づけ」等として項目を追加していただき、総合計画（令和6年度までの「第3次」および令和7年度からの「第4次」の区分を明確にしたもの）、教育大綱、教育振興計画、こども計画、子ども・子育て支援事業計画、地域福祉計画、壱岐市歴史文化基本構想といった市が保有する諸計画との整合性を示していただきたい。	①ご指摘に沿って対応します。	2ページ
5	1ページ	①「4. 計画の対象」として、本計画が対象とする方を明示していただきたい。明示していただくことによって、その方々を支えるために市と市教委が協力をしていただく方々との関係性が明らかになると思われる。その結果、誰のために各主体が自らを当事者として行動していくべきかを設定し、自らができることを教育行政とともに始めるようになるはずである。そうした公共空間上の役割分担をデザインし、明文化する計画として本計画が活用されていくことを期待する。 なお、対象者としては次のような表現になるのではないか。 「壱岐市に在住・在学する、概ね18才以下の子ども及びその保護者」 ※離島留学制度を活用して滞在している子どもと実親および「しま親」を含む ※中学校を卒業後、就職・就業している場合も18才以下の場合を含む ②あわせて、下記の表現を記載して発達段階・学齢期ごとに対応していく姿勢を示されてはいかかか。 「また、子どもの読書活動は、発達の段階に応じて取り組むことが重要であることから、この間を乳幼児期（本に出会う）、小学生期（本に親しむ）、中学生期（本から学ぶ）、高校生期（本と生きる）の、4つの期間に分けて、各期における特徴に応じた読書活動を推進します。」	①ご指摘に沿って対応します。 ②ご指摘に沿って対応します。	2ページ 17ページ
6	1ページ	①「5. 読書活動の定義」等として項目を追加していただきたい。例として下記のような表現はいかがでしょうか。 「読書」という本を読む行為そのものと、読書に関するさまざまな活動（読み聞かせ、講演会、体験教室、映画会等）を合わせたもので、読書を踏まえ、	①ご指摘に沿って対応します。	1ページ

		新たに当事者である子どもたちによる映像(静止画・動画、絵画)の制作、造形・デザイン、執筆・出版、イベント運営(映画上映会やビブリオバトル等)など新たな付加価値を創造する活動を含む。 第1期の計画は、上述の表現を使うと、おそらく『「読書」という本を読む行為そのものと、読書に関するさまざまな活動(読み聞かせ、講演会、体験教室、映画会等)を合わせたもの』までと定義されていたものではないかと思いますが、探求学習・課題研究など、新しい生活様式や部活動の外部指導化などの流れに対応した、新たな時代の「読書活動」の定義の拡大を全国に先駆けて取り入れ、全国に「壱岐の子ども読書活動」を先進例として移出するぐらいの政策的挑戦があってもいいのではないかと考えます。		
7	1ページ	①今後の人口減少や、我が国の産業構造の変化(例えば全国的に書店業・出版業の厳しさにより1冊あたりの本の価格があがっていることや、書店の数が減っていることにより新刊本がなかなか入手できないことが見込まれること)などの社会変化を踏まえて、計画期間中であっても見直しを行う可能性があることをあらかじめ記載願います。計画通りの目標達成を目指すPDCAサイクルを守ることは大事ですが、前提条件である社会環境が変わる際には計画を見直したり、場合によっては破棄できたりすることが肝要です。例えば、国の中心市街地活性化施策を前提とした新図書館構想において、国の中心市街地活性化施策が現在では使えない(別の国のメニューを使わないと作れない)等があれば、既存の構想に固執することなく、速やかに破棄して市民のために新たな歩みをはじめるべきではないでしょうか。本計画においても、あらかじめ「計画そのものを見直す」というPDCAサイクルの深掘り型の展開が可能なようにつくっておけば、そのようなことが起きてもしなやかな対応ができるようになるかと思います。 ②なお、令和7年度からは新たな総合計画と新たな教育振興基本計画が始まり、それぞれ今年度は策定作業が行われるわけですが、本計画の知見が反映されるとともに、本計画にとっては2つの上	①ご意見として承ります。 ②ご意見として承ります。	

		位計画にあたる新たな総合計画と新たな教育振興基本計画において示された新しい取り組みがあれば、整合性を確認し、必要に応じて個別計画たる本計画の見直しも必要となります。その際は、毎年開催される図書館協議会等に対する諮問やパブリックコメントの実施などをスムーズに行っていただくようお願いします。		
8	1ページ	①「計画の対象」として、本計画の対象となる方を明示したほうが分かりやすいです。対象者としては、 壱岐市に在住・在学する概ね 18 歳以下の子ども及びその保護者等 ②また、①乳幼児期 ②学童期 ③青年前期 4 青年中期 などの 4 つの期間に分けた方が発達段階により読書活動推進方法も変わり、保護者等にも見やすいと考えます。	①ご指摘に沿って対応します。 ②ご指摘に沿って対応します。	2ページ 17ページ
9	2ページ	①「2. 前計画の成果と課題」の中の＜課題＞において、「PTA 等」という表現がありますが、もっと読書をめぐる社会教育団体ごとの課題抽出・実情をヒアリング・現地訪問等により把握するべきではないでしょうか。 ②また、中には、運営補助・事業補助のみならず、啓発や体験を業務委託として発注（の形をとって市が支援）していた団体も含まれるであろうことから、協働の形態ごとに成果と課題の検証をもう少し深堀りしていただきたい思いがあることをお届けします。	①ご意見として承ります。 ②ご意見として承ります。	
10	2ページ	①「2. 前計画の成果と課題」の中の、民間ボランティア団体が所有しているキャラバンカーを利用した移動図書館事業が 10 年間毎年継続している事業について、成果として記述されてもいいのではないのでしょうか。	①ご指摘に沿って対応します。	4ページ
11	3ページ	①「【表1】ブックスタート配布率」の定義を添えていただけると理解が深まるので記載の追加をご検討いただきたい。 「乳幼児の4～5か月健診者の受診率と同じ」と理解したのであるが、「乳幼児の4～5か月健診者の受診者のうち、市教委からの本の寄贈を受け入れたもの」をさすようであれば（すなわち、辞退したご家庭がいるのであれば）、本の寄贈をご家庭に	①ご指摘に沿って対応します。 ②ご意見として承ります。	4ページ

		どのようにしたら受け入れていただけるのかを研究する必要が出てくるのではないかな。 ②一方で、現実には、「乳幼児の4～5か月健診者に里帰り出産や、出産後に転出するなどして、健診の対象者のうち実際には受けていない健診未受診者がいて、それがゆえに未健診者に渡せていない。」ということで比率が低いのではないかと考えているが、それならそれで、例えば転出者には「壱岐の思い出にどうぞ」として書籍をプレゼントし、「また壱岐に来てね。離島留学もあるよ。」とか「ふるさと納税で壱岐を応援してください。」とか、受診勧奨時にむしろ「ブックスタートがあるから受診してくれ」等の受診インセンティブや、保健師や民生委員・児童委員の訪問時の声掛けツールとしてブックスタートを活用する等の取り組みが検討できるようにするのではないかな。		
12	4ページ (2)幼稚園・保育所・こども園での取り組み	①ここで記載されている「幼稚園・保育所・こども園」とは、公立保育園たる「保育所」および公立の幼稚園とこども園のみをさしますか。それとも、民間の保育園や届出保育施設や小規模保育施設を含みますか。	①公立をさします。	
13	4ページ (2)幼稚園・保育所・こども園での取り組み	①の【表2】について、各年度における園の数と、園児の数(いずれも市全体のもので可)を併記していただきたいです。一見、貸出冊数の増加傾向に見えますが、少子化によって園児の数が減り、それによって分母の数が小さくなることによって「園児1人あたりの蔵書冊数(・年間貸出数)」が大きくなったように見えているだけのようにも受け止めます。 ただし、関係者の努力も相当なものがあるものと受け止めており、それを否定するものではありません。あらゆる方々がこどもたちのために新型コロナウイルス感染症の中でも読書活動を支えてくださったことに敬意と感謝の意を申し上げます。 ②なお、令和5年度末に僻地保育所が閉園されおられると理解していますが、その蔵書は廃棄せず、他の園や公民館等で思い出とともに保管・活用されることを希望します。	①ご指摘に沿って対応します。 ②ご意見として承ります。	5ページ

14	4ページ (2)幼稚園・保育所・こども園での取り組み	①幼稚園での移動図書館を 10 年前から毎年実施している団体「そらまめ劇団」がありますが、その取り組みが全く記載されていません。	①ご指摘に沿って対応します。	4ページ
15	5. 6ページ	①表4, 表5、表6もデータに高校のデータが追記できれば、変化がよりはっきりとし分かりやすいと考えます。	①県立学校は、市教委の所管外ですので、データを求めています。ご理解ください。	
16	6. 7 ページ (4)地域の取組 ① 読 書 ボラン ティア活動	①学校でのボランティア活動を主にしていないフリーの読み聞かせボランティア団体もあるので、どこかに記述されたほうがいいと思います。	①ご指摘に沿って対応します。	8ページ
17	7 ページ (4)地域の取組 ① 読 書 ボラン ティア活動	①読書活動の定義にもよるが、新型コロナウイルス感染症のなかで屋外での映画上映会を行った団体などもある。読書の中に視聴覚メディアを含め、感染対策を施した「新しい生活様式」に対応した、新たな読書ボランティアの領域の拡大の萌芽として評価することはできないか。	①ご意見として承ります。	
18	8ページ (5)市立 図 書 館 の取組 ② 読 書 推 進 活 動	①「ワークショップ」や「図書館 1 日体験」などに興味がわきました。実際の様子について、写真等を用いてコラム等として本計画に添えていただき、子どもたちや保護者、あるいは運営に参加したボランティアの方々の声や思い・期待を紹介し、計画の更なる実行性・実現性の向上に向けて計画の読者の想像力を引き出してはいかがでしょうか。	①ご指摘に沿って対応します。	10ページ
19	8ページ (5)市立 図 書 館 の取組 ② 読 書 推 進 活 動	①独自に研修をされ、日々研鑽されている市立図書館の職員さんたちの読書推進活動をもっと具体的に記載して欲しいです。	①記載内容は、市立図書館の職員の意見を記載したものであり、ご指摘に沿った内容であると考えます。	

20	9 ページ (5)市立 図 書 館 の取組 ③ 来 館 者 等 利 用状況	①蔵書数の推移も記載してほしい。	①ご指摘に沿って対応します。	12ページ
21	9ページ (5)市立 図 書 館 の取組 ④成果と 課題	①「図書館整備」は、「遅れ」や「停滞」として捉えるのではなく、「結果として、運よく立ち止まることができた」としてプラスに受け止めていいのではないだろうか。 現在、「遅れ」や「停滞」という位置づけをされている現行の整備構想については、経済産業省の中心市街地活性化施策の活用を念頭に、街の賑わいづくりのための装置としての期待を込めたのものであって、読書推進はむしろ二の次のものとして意識されている可能性を感じている。ホームページで市民に公開されているわけでもなければパブリックコメントを経たものではなく、あくまで庁内の内部での構想であって市民に示された計画ではない。よって、構想をいったん破棄し、読書推進を原点において自治基本条例の考え方に基づき、新たな総合計画と新たな教育振興基本計画の策定プロセスにおいて、県内外の図書館を市民や子どもたちとともに視察を重ねるなどしながら、これからの教育投資にふさわしい図書館のアイデアを集め、ビジョンを描き、想像することからはじめてはどうだろうか。 公共施設総合管理計画・財政基盤確立計画との整合性を取りながら、公共施設等適正管理推進事業債の活用や、立地適正化計画の導入および社会資本整備総合交付金の活用なども視野に入れて、丁寧にゼロから再スタートを行ってほしい。	①ご意見として承ります。	
22	10 ページ 3. 前計画における目標の達成状況	①前計画には記載されていない事柄かもしれないが、「(5)市立図書館の取組」のあと、「(6)読書推進に携わる人材育成」に入る前に、「まちづくり協議会や地区公民館の取組」という項目を追加し、記載をしてはどうか。	①ご意見として承ります。	

23	14 ページ 4. 具体的な取組 ② ③	①乳幼児期に絵本を提供する「ブックスタート事業」に加えて、小学校入学前にさらに絵本を提供する「セカンドブック事業」を導入すべきである。子どもの数が減るということは、一人の子どもに提供できる本の提供機会が増えると考え、3歳健診ないし就学前健診などの機会を用いて読書活動推進のためのアウトリーチ活動を充実させるべきであり、市内書店などを官公需で支えることにもつながる。	①ご意見として承ります。	
24	14 ページ 4. 具体的な取組	①乳幼児期に絵本を提供する「ブックスタート事業」継続に加えて、小学校入学前に絵本を提供する「セカンドブック事業」を導入する段階に来ていると考えます。	①ご意見として承ります。	
25	15 ページ 4. 具体的な取組 ① 乳幼児と保護者への取組	①「子ども向けの本を置いていただけるように、市内の事業者に依頼します。」とあるが、これは市内書店事業者に子ども向けの販売在庫を確保してもらい、購入機会を保障してもらうことをさすのか。それとも、金融機関や医療機関、飲食店・理髪店などにキッズスペースを設け、あわせて子どもが本と親しめるように本との出会いを演出してもらうことをさすのか。 ②できれば、趣旨を明瞭にさせていただくとともに、両方の概念を含有できるような記載にブラッシュアップをお願いしたい。	①後者をさします。 ②ご指摘に沿って対応します。	18ページ
26	15 ページ 4. 具体的な取組 ② 幼稚園・保育所・こども園での取組	①本項に限らないが、「子どもがリラックスできるように、自由に出入りできる安心の空間を作る」とあるが、次のような表現に変えてはどうか。「子どもたちが自由に出入りでき、リラックスして読書活動に集中できる安全・安心かつ快適な空間を作り、本の世界に飛び込み没頭することができる機会を保障する。」	①ご意見として承ります。	
27	15 ページ～16 ページ 4. 具体的な取組	②小学校と中学校こそ「学校図書館の地域開放」を行ってほしい。学校現場に安全管理の面でご苦労をかけてしまうかもしれないが、「まちづくり協議会」等と連携し、場合によっては「市の事務所」を複合化の一環で学校内に移転するなどしてでも、	①ご意見として承ります。	

	組 ③ 小 学 校 で の 取組 ④ 中 学 校 で の 取組	学校を拠点とした読書活動の推進を多様な主体 で実現し、読み聞かせ活動の担い手の確保と育 成と招聘に努めていただきたい。		
28	17 ペー ジ 4. 具 体 的 な 取 組 ④ 中 学 校 で の 取組	①ブックトークやビブリオバトル等はぜひ実現してほ しい。その際、中学生のみで行うのではなく、市長 や教育長、教育委員会職員、島内事業者、PTA などの「地域の大人」が先頭に立ち、自分が読ん だ本を紹介する形をとり、大人の本気を見せつけ るとともに「ああいう、読書をちゃんとしている大 人に、僕も・私も、になりたい」と思わせる動機づけを もたらすように仕掛けていただきたい。大人が、子 どもたちの心に、読書意欲のあかりを灯していっ ていただきたい。	①ご意見として承ります。	
29	18 ペー ジ 4. 具 体 的 な 取 組 ⑦ 不 登 校 傾 向 のある子 どもたち のための 取 組 (仮)	①不登校傾向のある子どもたちが、平日の日中に図 書館等に行ってもあたたかく迎えてもらえる環境 や、 ②不登校傾向の子どもたちの居場所における本の 整備などの充実を検討していただきたい。	①ご意見として承ります。 ②教育支援教室には、図 書を備えており、一定 の読書環境を整えてお ります。	
30	18 ペー ジ 4. 具 体 的 な 取 組	①不登校傾向のある子どもたちが安心して図書館 等に行ける環境や、 ②不登校傾向の子どもたちの居場所における本の 整備などの充実も検討していただきたいです。	①ご意見として承ります。 ②教育支援教室には、図 書を備えており、一定 の読書環境を整えてお ります。	
31	19 ペー ジ 4. 具 体 的 な 取 組	①平成までの世界観における「年金制度と退職金に 裏付けされた高齢者が、悠々自適なボランティア 活動を行う」「専業主婦が余暇活動・家事労働・家 庭内教育の延長として、ボランティア活動を行う」 という世界観は、令和の、コロナ後には、過去のも	①ご意見として承ります。	

	① 読書ボランティアの取組	のになってしまうと思われる。そうした余裕は、彦岐はおろか、我が国全体で急速に失われて行ってしまうと考えたほうがよいと思う。 それでも、子どもたちのための読書活動は、今まで以上に島を挙げて取り組む必要がある。そのため、これまでは無償のボランティア精神に甘えてきた行政・教育現場は、ボランティア活動への有償化や、補助・委託などの支出を伴う協働形態への移行について、読書活動の推進のために準備を重ねていくべきである。 たとえば「市民活動支援センターの設置」「読書活動の推進に資する中間支援機能の充実」「読書ボランティア団体を「ふるさと納税」の指定寄附先として指定」「読書ボランティアを地域学校協働活動の推進員や、まちづくり協議会の集落支援員として雇用」といったことが考えられる。		
32	19 ページ 4. 具体的な取組 ① 読書ボランティアの取組	①「ボランティア団体同士の情報共有や研修を行うように努めます」とありますが、彦岐市内の対面開催形態にこだわらずに、「福岡市、長崎市、対馬市、唐津市、大村市などで開催される県や大学図書館などが主催する研修に読書ボランティアを派遣する（報告会を開催することを前提に旅費を負担する）」といった派遣事業による研修機会の確保も選択肢に入れていただきたい。	①ご意見として承ります。	
33	19 ページ 4. 具体的な取組 ① 読書ボランティアの取組	①企業や事業所における休憩室・託児所、飲食店などにおけるキッズルーム等を読書空間として位置付け、個人のボランティアのみならず企業のCSR活動・プロボノ活動を含めて【読書ボランティアの定義の拡大】を意識していただきたい。 ②また、市職員・県職員に地方公務員としての特別休暇として「地域貢献活動休暇」を導入していただき、時間休などを活用していただき読書ボランティアの活動に参画していただいたり、兼業申請の上で読書領域における非営利事業（例：ブックカフェの運営等）に参画していただいたりするようなアグレッシブな挑戦が可能な職場環境の創出を人事担当課に期待したい。	①ご意見として承ります。 ②ご意見として承ります。	

	20 ページ 4. 具体的な取組 ① 市立図書館の取組	① 生駒市図書館（奈良県） （ https://twitter.com/IkomaLibOshibon ） や岩見沢市立図書館（北海道） （ https://twitter.com/iwamizawa_lib ）、富山市立図書館（富山県） （ https://twitter.com/toyama_citylib ）のようなtwitter アカウントを設置して、図書館及び読書文化推進を支える方々の取組を、子どもたちや若者、子育て世代の保護者に届く形で発信をご検討ください。なお、2館それぞれではなく「壱岐市立図書館」としてのアカウントが望ましいと考えます。いきなり個々の SNS すべてで行う必要ではなく、まずは twitter からでよいと思います。訴求力のある媒体と、拡散力のある媒体を使い、今、本を読んでほしい方々に伝えていただきたいと思います。	①ご意見として承ります。	
34	20 ページ 4. 具体的な取組 ① 市立図書館の取組	①新たな図書館を建設する場合は、単館で建設することなく、新たな市役所や認定こども園との合築による複合化を前提にお願いします。また、壱岐振興局や税務署・法務局など、市の施設以外の公共施設との合築も視野にお願いします。むしろ「長崎県立・大村市立一体型図書館」や「長崎県立長崎図書館 郷土資料センター」に相当する「長崎県立図書館壱岐分館」を誘致するなどして、財政基盤確立計画および公共施設総合計画の計画的な推進に資する展開が望ましいと思います。 ②一方で、図書館の建設にこだわらず、「学校図書館の地域開放と、学校へのまちづくり協議会の参画や、市の事務所等の学校への移転」などを通じた「島まるごと図書館」の実装による読書文化の担い手の共創効果も期待できますので、冷静な議論をお願いします。	①ご意見として承ります。 ②ご意見として承ります。	
35	21 ページ 4. 具体的な取組 ⑤ その他市	①「議会図書室」「一岐国博物館の図書室」「イルカパークの図書室」「壱岐島開発総合センターの図書室」などの活用の充実をお願いします。 ②市内には民間企業によるコワーキングスペースとその蔵書もあることから、民設図書館に準じる存在として捉え、本計画で位置付けてみてもいいのではないのでしょうか。	①ご意見として承ります。 ②ご意見として承ります。	

	の 拠 点 の 取 組 (仮)			
36	21 ページ 4. 具 体 的 な 取 組 ⑤ そ の 他	①図書館の建設が立ち止まっている中で、学校図書館の地域開放・学校へのまちづくり協議会の参画などを通じた「島まるごと図書館」構想の検討もして頂きたいです。 ②一支国博物館の図書室・壱岐島開発総合センター・勝本地区公民館の図書室の充実も希望します。 ③特に子どもたちにも分かりやすい郷土資料の作成も検討して頂きたいです。	①ご意見として承ります。 ②ご意見として承ります。 ③小学生向けの郷土資料(デジタル)作成し、各学校に配付しています。	
37	22 ページ	①PTA 連合会以外の社会教育団体の決意も掲載願います。	①この計画については、策定後に社会教育委員会に報告します。	
38	24 ページ	①「8. 進捗管理」として項目・記述を追加し、図書館協議会を毎年開催して点検を受けることや、子ども・子育て会議、公民館運営審議会、社会教育委員の会議、総合教育会議などでも計画の進捗状況を報告し審議を受けることを明記していただきたい。	①ご指摘に沿って対応します。	25ページ
39	24 ページ	①「9. 関連資料」として、図書館協議会での議論経過・委員リストを記載していただきたい。 ②また、図書館協議会の開催日や、大まかな議論内容についても、概略で差し支えございませんので、市民、そして、これから生まれてくる子どもたちのための委員の皆様の真摯な議論経過をご紹介ください。(本パブリックコメントにどのように対応するかを議論されたものを含む)。	①ご指摘に沿って対応します。 ②ご指摘に沿って対応します。	28ページ 28ページ
40	24 ページ	①「関連資料」として、図書館協議会委員名簿と今回の計画策定の経過等を記載して欲しいです。	①ご指摘に沿って対応します。	28ページ
41	その他	①商工振興課がふるさと納税で壱岐市の NPO 等を支援する取組みを全国にも先駆ける形で始めておられるが、これについて、読書ボランティアや関係する社会教育団体に丁寧に紹介してほしい(総会等に訪問し周知を図るなど)。ボランティアをめぐる環境は厳しくなっており、ボランティア団体が持ち出しで本を買ったり自家用車でガソリンを負担して車で学校に行ったりといったことが	①ご意見として承ります。	

		だんだんと厳しくなってくる見込みである。ボランティアの定義にも依存するが、また、公金の取り扱いも留意が必要であるが、心意気だけでなんとかなるような変化ではないので、財政基盤確立計画が存在するなかでの読書ボランティアの支援を、もっと実効性ある形で取り入れていただきたい。		
42	その他	①財政基盤確立計画や、監査委員による監査結果を見る限り、読書ボランティアの各種団体において、補助事業や委託事業における事務手続き(補助元・補助先、委託元・委託先それぞれ)の説明責任等が十分に果たされていない可能性が想起される。地方自治法や補助金適正化法などの関係法令を踏まえ、読書文化の推進を担うからこそ、図書館法・公民館法・社会教育法・こども基本法を含めた法令遵守と、その前提となる条文解釈(行間と余白を含む)を進め、より誇りある読書文化の創造を花ひらかせていただきたい。なお、個別具体的に証憑書類を拝見したわけではない、憶測に基づく意見であって、全く該当しない場合はお詫び申し上げますが、法令遵守をあらためて意識していただきたくお願い申し上げます。	①ご意見として承ります。	
43	その他	①一般社団法人壱岐ふるさと商社・一般社団法人壱岐みらい創りサイト、長崎県産業振興財団などと連携し、「ビジネス支援図書館」の概念を取り入れ、市内企業・事業所の社史や人物紹介などの郷土資料を充実させるとともに、その取材・収集プロセスに子どもたちに同行してもらうなどして、子どもたちが壱岐の産業や事業に興味を持つような機会を図書館が主導して仕掛けていただきたい。それは若者になった子どもたちが、いずれ壱岐に U ターンするときの動機になり、また、壱岐の郷土文化に基づく事業承継を行うときの心の支えになります。子どもたちの「広義の読書活動」の効果が発揮されるのは20 年や 30 年先の、いずれ社会人や親になったときであり、世代を超えたプレゼントであり次の世代のための投資である。目先の単年度事業の歳出削減にとらわれることなく、7代先の弥栄を意識した誇りある図書館行政を期待するとともに、ハコモノにとらわれない図書館機能の創造を期待する。	①ご意見として承ります。	

44	その他	①市内の空き家や高齢世帯宅には、かつてその家で大事にされてきた個人の蔵書が、眠っていると思われます。処分してしまえばゴミですが、市や公民館・まちづくり協議会に寄贈してもらえば郷土の宝に変わります。ぜひ子どもたちのために提供してもらえよう、行政や図書館協議会委員、児童委員、民生委員等の方々から地域に働きかけていただくようお声がけください。	①ご意見として承ります。	
45	その他	①勝本地区公民館など、丁寧に書籍を扱われ、また、丁寧に利用者向けのレファレンスサービスをされていてありがたいと思いますが、中には窓ガラスに紫外線対策をしていないまま図書館・図書室にあとから転用をしていて、結果として本が日光で焼けてしまっている残念な環境が散見されます。窓ガラスにUVカットフィルムをつけたり、蛍光灯も同様の対策を施したりするだけでだいぶ変わると思います。図書館として設計された建物が存在しない中でベストを尽くされているのは十分承知し、敬意をもっていますが、もうしばらくは現状が続くと思いますので、しかるべき紫外線対策をご検討ください。 一方で得、全国で令和になって竣工した新たな図書館のなかには、蔵書保護よりも街のにぎわいづくりを優先させたために、紫外線対策をしていないガラス張り施工など、残念な建築物になってしまっているケースも多数報道されています。どこかの段階で図書館を新設・更新・大規模修繕とリニューアルをされると思いますが、そうした「残念な図書館」にならないように、図書館とは何かをしっかりとご考慮いただき、未来を見据えた図書館づくりをお願いします。	①ご意見として承ります。	
46	その他	①「選書ツアー」「大村市の長崎県立図書館見学ツアー」「福岡県立図書館などの見学ツアー」を子どもたちの体験学習で取り入れてはどうか。東京での国立国会図書館を子どもたちに見せてもよいと思う。慶応大学などの大学図書館もよい。知のアーカイブ機能とは何かを共に学び、ひるむことなく、壱岐ならではの図書館文化・読書文化の創造に向けて島ぐるみで取り組むとよいと思う。	①ご意見として承ります。	

47	その他	①離島留学制度でやってきた子どもたちは、あまり本を持たずにやってきているのではないかとおもう。「しま親」たる委託事業者の方々も努力されておられると思うが、委託料が据え置きのまま、燃料等の高騰等を受け続けている状況であると思われるので、市費・県費・国費をうまく活用され、離島留学制度でやってきた子どもたちと「しま親」事業者には、なにかしらの本のプレゼント(それも壱岐が好きになるもの・壱岐のことがわかるもの)をして、委託料に占める燃料等高騰分に相当する費用弁償的な手当で書籍を通じて実施してはどうか。 ②また、図書館や公民館図書室、その他私設図書館を含めて、そこも居場所であり、また、別の「しま親」である旨を、何らかの形で伝えてはどうか。離島留学制度における子ども読書推進という概念も検討しておいていただきたい。	①ご意見として承ります。 ②ご意見として承ります。	
48	その他	①ビブリオバトルは、愛好者が多く、壱岐でビブリオバトルを開催し島外にも呼びかければ、それなりに子育て世代の家族連れの滞在客が増えるのではないかと。冬の観光オフシーズンに開催を検討してみていただきたい。	①ご意見として承ります。	
49	その他	①「まわしよみ新聞」「ぬいぐるみお泊り会」を近年されたことがなければ、ためしにやってみていただきたい。別の地区の図書館や図書館愛好家とともに、地域の子どもたちとやってみたことがあるが、子どもたちの想像力に驚かされた。	①ご意見として承ります。	